

製品名: GPR15 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11646**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	40kDa

抗原情報

遺伝子名	GPR15
別名	GPR15; G-protein coupled receptor 15; Brother of Bonzo; BoB
遺伝子 ID	2838.0
SwissProt ID	P49685
免疫原	抗血清はヒト GPR15 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 201-250

背景

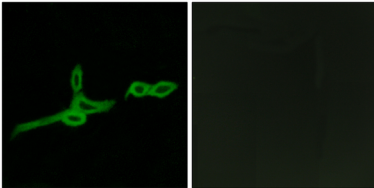
この遺伝子は、ヒト免疫不全ウイルス 1 型および 2 型のケモカイン受容体として機能する G タンパク質共役受容体をコードしています。コードされているタンパク質は細胞膜に局在します。[RefSeq 提供、2012 年 11 月],機能: ケモカイン受容体と推定されま

す。HIV-1 感染における CD4 との代替コレセプター。類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属します。、

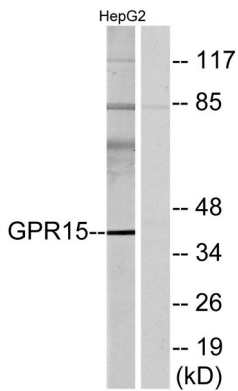
研究分野

-

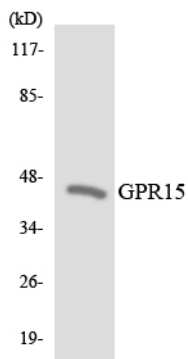
画像データ



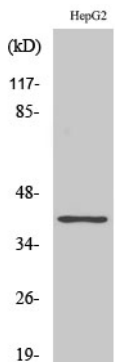
GPR15 抗体を用いた LOVO 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



GPR15 抗体を用いた HepG2 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



GPR15 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



GPR15 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析